

徳島県立小松島西高等学校勝浦校



1 学校の概要

- ① 生徒数 143名
- ② 校訓 至誠・協和・責任
- ③ 環境目標・テーマ

～地域と共にある，地域に貢献できる勝浦校の創造～

2 行動方針

- ① 「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に努め，地域の範となる学校づくりを目指します。
- ② 地域の特色ある農業形態「棚田」の保全に努め，地域理解に積極的な学校を作ります。
- ③ 地域の絶滅危惧種「神領百合」の保護，増殖に努め，自分たちができる地域貢献を進めます。

3 行動

- ① 「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に努め，地域の範となる学校づくりを目指します。



ごみ分別・リサイクルのために，
6種類に分けている

- ② 地域の特色ある農業形態「棚田」の保全に努め，地域理解に積極的な学校を作ります。



「棚田」での，田植えの作業を
しているところ



「棚田」での，稲刈りの作業を
しているところ

- ③ 地域の絶滅危惧種「神領百合」の保護，増殖に努め，自分たちができる地域貢献を進めます。



「神領百合」の自生観察をしているところ



「神領百合」の球根を植え付けしているところ

4 具体的効果

- ◆ 「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に努めることにより，地球環境に対する思いを強くすることができている。また，社会的マナーとしてのいろいろな行動についても，理解と行動が一致するようになってきた。
- ◆ 「棚田」における農作業を通して，地域の方々との交流ができるようになるとともに，「棚田」が持つ地域農業や環境に与える影響を学び，理解できるようになった。
- ◆ 「神領百合」の保護・増殖に努めることを通して，地域の自然環境の特徴を理解するとともに，固有の種を守ることが，大きな地域貢献に繋がることをその行動をもって示した。

5 改善点

- ◆ 一部の者には，「節電」「ごみ分別」「リサイクル」の意識がない者も存在していて，具体的な行動が徹底できていないこともあった。
- ◆ 実際に，「棚田」での作業や「神領百合」に関しての作業が，地理的理由により，校内全員に対して実施できる訳ではないので，その効果も実際に作業に従事した者に限られている。
- ◆ 農業高校としての特徴をより全面に押し出して，より身近な地域でできる地域貢献を考えるべきであろう。